

竹林の風

教育事務所だより第63号 - 前進・信頼・誠実 -

栃木県教育委員会事務局
河内教育事務所
令和4年9月14日
発行責任者 西村和孝
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m51/
kawachi-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



学びの夏・充実の夏 ~教育事務所主催研修お世話になりました~

夏休み中に「教育課程研究集会」や「中堅教諭等資質向上研修～道徳教育～」など、教員の今日的な課題やキャリアステージに対して、研鑽を積むことができるように、下記の「栃木県教育振興基本計画 2025」の基本施策を踏まえ、教育事務所主催の研修を実施しました。どの研修においても共通していたのは、**参加者の方々の熱心さ**です。特に、研鑽を深めるために、グループ協議の時間が設定されていましたが、**時間を超えて熱心に話し合う姿**が、数多く見られました。

基本施策 16 教員の資質・能力の向上

コロナ禍のため、研修の機会もオンラインにするなど制限がありますが、今回の研修で得た学びは、

基本施策 5 確かな学びを育む教育の充実

一人一人の資質・能力の向上としてだけでなく、自校の職員の皆さんにも周知し共有するなど、更なる

基本施策 6 豊かな心を育む教育の充実

充実を図ることで、各学校の教育の質を高めていただければと思います。

基本施策 8 自己指導能力を育む児童・生徒指導の充実



初任者研修から

初任者研修では、その他の多くの研修と同様に、毎回、振り返りを行っています。6月に実施した教育事務所主催の初任研「学習指導」では、その振り返りにおいて、当日の研修内容とは別に、「現在、頑張っていること、困っていること」についても記述してもらいました。学校での勤務が始まって2ヶ月、充実感を得る一方で、困ったり悩んだりすることもあるのではないかと考えたからです。8月に実施した初任研「児童・生徒指導」では、それら初任者の悩みのうち児童・生徒指導に係る内容について、全体会での講話の中で回答を行いました。

例えば、「落ち着いた児童生徒への対応」については、「困った子ではなく困っている子かもしれないという視点で見してみる。叱ることよりも、どうしてそういう行動になったのかをよく聞き取り、同じことが起きないようにするにはどうすれば良いのかを一緒に考える。」ことなどをアドバイスしました。

初任者の先生方にとっては、悩みに対するアドバイスが得られるとともに、自分一人が悩んでいるのではなく、同じように悩む同期がいることを知る機会ともなり、少し気持ち楽になった方もいたようです。

実は、初任者の先生方の振り返りには、日々の奮励努力の様子や悩みとともにもう一つ、多くの先生に共通して書かれていたことがありました。それは、周囲の先輩先生方からのアドバイス、サポートに助けられていること、そしてそのことへの感謝の思いです。

教職員一人一人の誇りと品格は教育への信頼を確たるものにする

やはり、初任者の先生方にとって、先輩先生方は頼りになる大きな存在のようです。お忙しい日々かと思いますが、引き続き、後輩へのサポートをよろしくお願ひいたします。

初任者の悩みから

○ 児童生徒を指導する場所はどちらが良いですか？

最も大切なことは、伝えたいことが児童・生徒に伝わることである。人前で指導をするということは、子どもにとっては他人の前で恥をかかされたと捉えることもあり、素直に指導が伝わらなかったり、周囲からレッテルを貼られることにつながったりすることもある。指導された児童生徒が傷ついたり、怒りを感じたりしたのでは、指導の目的は果たせないことから、**児童生徒の立場や緊急性、効果などを考えた上で、指導の場や人、人数などを選ぶ**ようにするとよいでしょう。



令和4年度河内地区小・中学校代替学校職員等研修会

本研修は、代替学校職員等を対象に「**服務規律の保持**」について考え、「**教育公務員としての自覚や責任感の高揚**」を目的に開催しました。

ここで、研修内容や様子、参加された先生方から御提出いただいた研修報告の一部を紹介いたします。



上三川町は参集形式で実施



宇都宮市はオンライン形式で実施

◆ 研修内容 学校事故における事例検討 ◆

学校事故の事例について、それぞれ要因や背景を探り、未然防止策を協議しました。

〈以下は、御提出いただいた報告書（協議内容）を紹介いたします。〉

「個人のUSBメモリに個人情報情報を保存し、紛失した事例」

- ・家事や育児、介護など、抱える事情は人によって様々ですが、「**ルールは守るもの**」。業務の**優先順位を見極め、計画的に仕事を進めていく**ことを再確認できました。
- ・USBメモリに限らず、個人情報を持ち出す時は、**保管方法に細心の注意を払う**ことが一番大切であるという意見が多く出ました。

「部活動の指導におけるわいせつ行為の事例」

- ・人権やセクシャルハラスメントに対する意識を高め、児童生徒の身体に触れないことが大原則です。**子どもが不安や悩みを気軽に話せる関係作り**も必要だと思ひます。

◆ 研修内容 「まとめ」と「振り返り」 ◆

宇都宮市の先生方を対象とした研修会では、研修のまとめとして、須藤崇弘学校支援課長が「子どもたちの願いや希望に思いを馳せ、**子どもたちが満足感を抱ける**ことを常に考え職務にあたってほしい」と講話しました。〈以下は、御提出いただいた報告書（「振り返り」）を紹介いたします。〉

地方公務員として自覚をもち、行動することを改めて感じた。教員としての使命を胸に**子どもたちの思いや願いに寄り添い**勤務したい。現在、勤務している学校は、とても温かい雰囲気にも包まれている。些細な事でも学年主任や管理職に相談し、**子どもたちのために、自分ができる限りのこと**をしていきたい。(小学校 講師)

改めて「子ども達への接し方はどうであったか」と**振り返り、見直す機会**となりました。一人で抱え込まず、周りの先生方や管理職と相談し「**みんなで育てていく**」ことの大切さも感じました。**子ども、保護者、職場の仲間と気軽に相談できる関係**を築いていきたいです。(中学校 講師)

河内教育事務所は、今後も市町教育委員会と連携を図りながら、教職員の皆様とともに「**信頼される学校**」の一翼を担えるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願ひします。